

東京大学安全保障輸出管理支援室
上席高度学術員（職域限定職員）募集要項

職名・人数	上席高度学術員（職域限定職員）・1名
採用予定日	令和7年4月1日。（ただし、応募者の希望を踏まえ調整可）
契約期間	期間の定め無し
試用期間	採用された日から6月間
就業場所	東京大学産学連携プラザ（東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲：原則同一部局内
所 属	安全保障輸出管理支援室
業 務 内 容	・外為法に基づく安全保障輸出管理に関する相談及び審査に関する業務、 出入国在留管理庁からの照会に関する業務、米国を始めとする外国の 安全保障輸出管理制度に係る調査、相談及び審査に関する業務、本学 オンライン安全保障輸出管理システムの維持と開発に関する業務 ・上記各種関連施策の企画立案遂行及びそのための調査分析業務 変更の範囲：配置換及び兼務を命じることがある。
就 業 日	週5日（月～金）
就 業 時 間 ・ 休 日	標準的な就業日・時間は週5日（月曜日～金曜日）9:00～17:45（12:00 ～13:00 休憩）。土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は原則 休日。ただし、管理職相当のため始業・終業の時刻、休憩時間、休日等の 就業上の規定は適用されない。
休 暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃 金 等	年俸制を適用し、管理職手当相当額及び業績・成果手当を含め月額45～ 55万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（原則55,000 円／月まで）
加入保険等	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応 募 資 格	・上記業務内容のいずれかに関し優れた遂行能力を有すること。 本学の安全保障輸出管理業務を積極的に展開することに強い意欲を有 し、業務遂行に必要なコミュニケーション能力と協調性を有すること。 当該業務の3年以上の実務経験を有することが望ましい。 自然科学系分野の学位を取得していることが望ましい。 また、英文での実務経験があることが望ましい
提 出 書 類	1) 東京大学統一履歴書 1部（本学指定様式※） ※本学指定様式は、以下のURLからダウンロードのうえ作成すること https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 職務経歴書 1部（A4で2頁以内） 3) 志望動機 1部（A4で2頁以内）

	4) 小論文 1 部 (「日本の安全保障輸出管理について考えること」をテーマに、A 4 で 2 頁以内)
提出方法	提出書類の電子ファイルを以下の URL にアップロードしてください。 https://univtokyo.sharepoint.com/:f:/s/msteams_c9111c/EnYJ1KmYATRD1hDGRj9epXEB5YXQuHsCPQzLnwY5yd-TQQ ※履歴書の自筆署名欄は空欄とする。 ※2～3 日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。 ※応募書類は原則的に返却いたしませんので予めご了承ください。
応募締切	令和 7 年 2 月 2 8 日 (金) 17 時 00 分 (日本時間) 必着
選考方法	第一次選考 書類選考 第二次選考 面接選考 ※日時は第一次選考通過者に別途連絡。 ※複数回の面接を実施する場合がある。
問い合わせ先	東京大学本部産学連携推進課総務企画チーム TEL : 03-5841-1479 E-mail : sangaku-jinji@ducr.u-tokyo.ac.jp
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙 (屋外に喫煙所あり)
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。